

公益社団法人 東京都臨床検査技師会 令和7年度第6回理事会議事録

日 時：2025 年 10 月 15 日(水)19 時 00 分~20 時 30 分

場 所：東京都臨床検査技師会事務所(Zoom 併用)

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4 丁目 1-5

議 長：原田典明

書 記：神田裕介（庶務部）

出 席：理事 24 名、監事 2 名、計 26 名

会議室：原田典明、中村香代子、山方純子、米山正芳、浄土雅子、竹澤理子、加藤政利、近藤昌知、飛知和澄子、市川喜美子、宿谷賢一、山崎貴之、猪股新平、沖倉秀明、堀田直、伊藤葵、長島義男（監事）、遠藤盛人（外部監事）、工藤岳秀（役員候補者選出委員会）

Z o o m：末永晴香（自宅）、浅野直仁（職場）、岩瀬三千代（職場）、府川孝子（自宅）、堀口新悟（職場）、本間慎太郎（職場）、乙川宏美（職場）、神田裕介（職場）

欠 席：長島恵子、高橋秀治（監事）

（敬称略）

I. 開 会

東京都臨床検査技師会会長 原田典明は議長席につき、Web 会議システムにより、出席の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣言し、以下の議事に入った。

II. 議事録の確認

II-1. 理事会議事録

- ・第5回理事会議事録 II-1

II-2. 執行理事会議事録

- ・2025 年度第6回執行理事会議事録 II-2-1
- ・2025 年度第7回執行理事会議事録 II-2-2

III. 審議・承認事項

III-1. 電磁的方法による審議・承認事項

- ・特になし

III-2. 審議・承認事項

1) 執行理事会運営規程改定提案書について III-2-1-1

加藤常務理事より執行理事会運営規程改定提案書について説明がなされた。会運営の効率化を図るために、今まで理事会で審議してきた一部の事項を執行理事会で審議し、承認する。そのため執行理事会運営規程の一部の改定を提案する。執行理事会は、理事会

で承認された事業計画の推進を行う。具体的には、事業計画の事業内容または事業の実施について決議することができる。（第4条2項）たいして、事業計画以外の事柄については理事会が決議を行う（第4条3項）とした。

執行理事会運営規程改定提案書について審議の結果全会一致にて承認された。

2) 電磁的決議の提案書（案）について III-2-1-2 *経過報告のみ

加藤常務理事より電磁的決議の提案書（案）について説明がなされた。

緊急で承認をとらなくてはいけない場合や今後 i-Vote を使用して電磁的に採決をする場合に、電磁的決議の提案書を使用する。ただし、理事会における電磁的方法の決議については3名の幹事の先生が同意をした事案でないと採決できないことになっている。また、執行理事会運営規程では全執行理事の3分の2以上の同意をもって承認することになっているが、原則全会一致となるように規程を改定している。

原田会長から、理事会の議題として提案をするのは“会長からの提案”となる。そのため、本審議事項の電磁的決議の提案書は「提案依頼書」として運用することが望ましく、提案書は別に作成する。順序として、提案依頼書を提出し、会長の承認が得られたものを監事の先生が確認する。そこまでを通過できたものが、理事会決議の省略の提案として会長名で理事全体に発する流れとなることを説明された。

3) 共催許可願い書の一部改定（案）について III-2-2

共済許可願い書のフォーマットの変更について加藤常務理事より説明があり、審議の結果全会一致にて承認された。

4) パートタイム職員就業規則一部改定について（再審議） III-2-3

パートタイム職員就業規則一部改定について、加藤常務理事から説明がなされた。番号の附番などの体裁を整え今回、再審議となった。審議の結果全会一致にて承認された。

5) 新入会 III-2-4 、学生入会なし

新入会 21 名について加藤常務理事より説明があり審議の結果全会一致にて承認された。

6) 東支部幹事が自身で施設登録し北支部へ変更となった事例について VIII-1

末永常務理事より、会員の所属支部変更申請書が提出された経緯について説明がなされた。2022年3月29日に代議員就任のため所属支部変更申請書を提出し、支部を「東」に固定登録されたが、2023年6月23日に、会員自身により JAMTIS において勤務施設の登録を行った為、所属支部が勤務先の「北」支部へと変更されてしまった。しかし、2024年2025年の代議員選挙においても東支部より立候補し、東支部の代議員として当選しており、更に、2024年4月には東支部幹事として推薦され、承認されていることから、改めて所属支部変更申請書を申請していただくことになった。審議の結果全会一致にて承認された。

IV. 行動報告・予定

IV-1 行動記録

※◎：開催形態 現地のみ開催、○：現地+Web 開催、△：Web のみ開催

【執行理事会・理事会行動記録】

- ・ 1001 第 7 回執行理事会○
- ・ 0917 第 5 回理事会○

【部局会記録】

- ・ 0918 学会準備委員会(第 20 回)◎
- ・ 0919 支部業務連絡会議
- ・ 0922 精度管理調査委員会○
- ・ 0924 表彰選考委員会△
- ・ 0925 編集委員会
- ・ 0925 北支部幹事会△
- ・ 0926 地域保健共催部会議
- ・ 1002 第 2 回役員候補者選出委員会
- ・ 1007 会館取得検討 WG 会議○
- ・ 1008 第 5 回庶務部会議
- ・ 1009 地域保健共催部会議
- ・ 1010 会計部会
- ・ 1014 学会準備委員会 (第 20 回)

IV-2 行動予定

【執行理事会・理事会行動予定】

- ・ 1105 第 8 回執行理事会○
- ・ 1114 令和 7 年度中間監査◎
- ・ 1119 第 7 回理事会○
- ・

【部局会予定】

- ・ 1023 第 4 回編集委員会○
- ・ 1105 第 8 回執行理事会○
- ・ 1106 第 3 回役員候補者選出委員会○
- ・ 1111 会館取得検討 WG 会議○
- ・ 1112 第 6 回庶務部会議○
- ・ 1113 地域保健共催部会議○
- ・ 1117 第 7 回学術部会○
- ・ 1119 第 7 回理事会○
- ・ 1125 精度管理調査委員会○
- ・ 1126 表彰選考委員会○

V. 事業報告

V-1. 臨床検査技師としての倫理の高揚と資質の向上事業

1) 学術部会 V-1-1-1

- ・第4回と5回の学術部会の報告がなされた。
- ・一般検査研究班の共催許可願承認について報告がなされた。栄研化学からは、源泉徴収を半分ずつ折半したいとの意見があり、問題はないと判断した。

2) 支部プラスワン研修会

- ・テーマを「人材育成」とし講師の選定を行った。会場の予約が11月一臂から開始されるため日程の調整を行っている。前回は参加者が100名に満たなかったため、広報活動に力を入れていきたい。

3) 精度管理調査委員会

- ・9月22日に開催された第3回精度管理調査委員会の報告がなされた。 V-1-3

4) 医学検査学会 V-1-5

- ・9月18日に開催された第20回東京都医学検査学会第5回準備委員会の報告がなされた。
- ・最終的に43演題が集まった。(内訳: チーム医療1, 遺伝子染色体1, 一般2, 教育1, 血液5, 公衆衛生1, 病理・細胞2, 生理6, 微生物11, 免疫血清3, 臨床化学1, 学生9)
- ・第21回の準備委員会は10月16日開催予定。

5) 青年育成委員会

- ・10月30日開催予定のWeb研修会に現在、65名の参加登録がある。

6) 管理者育成研修会

- ・特になし

7) 生涯教育制度実行委員会

- ・9月分の生涯教育の報告がなされた。 V-1-8
- ・生涯教育制度実行委員会の内規の作成を予定している。

V-2. 臨床検査の情報提供事業

1) 学生への情報提供

- ・2026年2月～3月に学生対象講演を企画している。テーマを「認定資格」とし、輸血、生理機能、遺伝子、細胞診の4名の講師に依頼する予定である。Webで開催予定である。
- ・来年度に小学生への啓蒙活動を予定している。

2) 教育施設連絡者会議

- ・10月21日に第2回教育施設連絡者会議の開催を予定している。

3) 地域保健共催部会

- ・9月26日に開催した第5回地域保健共催部会議の報告がなされた。 V-2-3

V-3. 人々の健康増進、医療、公衆衛生向上のための地域保健共催事業（都民対象事業）

1) 公共事業への参加

- ・9月27日に開催された検査と健康展の報告がなされた。来場者数は延べ1125名であった。 V-3-1

2) STI 予防啓発活動

- ・9月19日に実施された東京電子専門学校でのSTI予防教室の報告がなされた。

V-3-2

- ・1月9日に新渡戸文化短期大学の STI 予防教室が予定されている。

3) 東京都および各種財団などの公益活動への参加

- ・11月29日に開催されるエイズフェスに参加予定である。それに伴い、10月6日に打ち合わせに参加した。

V-4. 臨床検査の普及啓発事業

1) 支部運営

- ・8月30日に開催された会員交流会（北支部）の報告がなされた。 V-4-1
- ・支部業務連絡会議 議事録作成中である。

2) 地域保健共催部啓発事業（公開講座）

- ・公開講座は第20回東京都医学検査学会内で開催予定である。
- ・株式会社バスクリンの小松講師との顔合わせを11月に予定している。

3) ホームページ運営事業

- ・2025年度7月分と8月分について広報委員会の報告がなされた。

V-4-3-1、V-4-3-2

- ・7月17日に開催された第1回広報委員会議について報告がなされた。

V-4-3-3

- ・下層ページデザイン案について、ミニマルなデザインとなっており、意見を伺いたい。 V-4-3-4

V-5. 機関誌発行事業

1) 編集委員会

- ・8月28日に開催された編集委員会の報告がなされた。 V-5
- ・編集委員会内規を検討している。

V-6. その他の事業

1) 表彰選考員会

- ・緒方富雄賞の受賞通知があった。 V-6
- ・永年会員の調査ハガキ73名中44名から返信があった。

VI. その他の報告

VI-1. 学術部

- ・学術部会検査研究班内規を検討中である。
- ・来年度研究班の編成について、来年度より臨床化学検査研究班と免疫血清検査研究班を統合し、生物化学分析検査 研究班とする予定である。
- ・来年度初級研修会テキストは、PDFで配布することを検討中である。

VI-2. 学会運営部

- ・10月16日に第21回東京都医学検査学会キックオフミーティングを予定している。

VI-3. 支部

1) 選挙管理委員会

- ・代議員立候補申請を10月31日まで延長した。
- ・2025年10月15日13時現在申請状況

東支部 19 名（定員 19 名）

西支部 19 名（定員 17 名）

南支部 16 名（定員 17 名）

北支部 8 名（定員 23 名）

2)タスクシフト／シェア講習会について

- ・ 10 月 26 日、12 月 14 日に文京学院大学で開催が予定されている。
- ・ 今年度は講師および会場都合を考慮し、2 月に 1 回開催する予定である。
- ・ 首都圏支部大規模開催は 1 月 25 日開催予定である。

VI-4. 地域保健共催部

- ・ 特になし

VI-5. 会計部

- ・ 源泉税の支払い方法について税務署に問い合わせを行ったところ、コンビニ支払いができないことが判明した。したがって、これまで通りの支払い方法を継続していく。

- ・ 9 月分の収支報告がなされた。 IV-5-1

VI-6. 庶務部

- ・ 10 月 8 日に開催された第 3 回庶務部会議の報告がなされた。 VI-6-1
- ・ 10 月 21 日に法曹ビルの防災訓練が予定されている。 VI-6-2
- ・ 10 月 2 日に開催された役選候補者選出委員会の報告がなされた。 VI-6
- ・ 2025 年 10 月分の庶務部報告がなされた。 VI-6-5

VI-7. 事務局

- ・ 8 月分の事務局報告がなされた。 VI-7-1
- ・ 以下の申請について、過去実績に基づき執行理事会へ報告の後、承認として回答した旨の報告があった。

東京都輸血療法研究会の開催に係る後援名義の使用申請 VI-7-2-1～3

HIV・AIDS 症例懇話会の開催についての広報依頼 VI-7-3-1～3

認知症対応力向上研修の案内について VI-7-4

私立医科大学臨床検査技師会学術研修会の後援広報依頼 VI-7-5

VII. 会長・副会長報告

VII-1. 副会長報告

1) 中村副会長

- ・ 9 月 15 日 一都八県科長会議
- ・ 9 月 16 日 日技連常任委員会
- ・ 9 月 25 日 東京都医療従事者ネットワーク連絡会
- ・ JIMTEF 災害医療ベーシックコース受講（10/1～10/31）

3) 米山副会長

- ・ ISO15189 講習会を理事メールにて広報を行う予定である。
- ・ 日本臨床検査技師連盟の入会者を都道府県別に調査したところ、東京都は 35 名であ

った。理事の方は全員入会してもらいたい。

4) 山方副会長

- ・10月7日に第1回会館取得検討ワーキングを開催した。必要なスペースや立地条件などの意見を出し合った。今後の方針として各自情報収集をし、具体的な検討を進めていく。
- ・10月7日に日臨技の会長候補者選挙の選挙告示がされた。立候補の受付は10月23日から11月4日となっている。選挙期間は12月8日から12月18日、開票が12月20日となっている。

VII-2. 会長報告 VII-2-1

1) 会務行動記録報告 (8月執行理事会以降)

- ・9月4日 IFBLS2026 実行委員会
- ・9月5日 日臨技 第74回日本医学検査学会会計監査
日臨技 設立母体別代表者会議
- ・9月6日 日臨技 第6回執行理事会
日臨技 第2回組織運営委員会
- ・9月8日 日臨技 第1回予算・実績管理WG
- ・9月9日 日臨技 第74回日本医学検査学会意見交換会
- ・9月15日 第2回一都八県会長会議 VII-2-2
- ・9月17日 都臨技 第5回理事会
- ・9月25日 東京都医療従事者ネットワーク連絡会
- ・9月26日 日臨教 支部長連絡会
- ・9月27日 日臨技 第3回理事会
都臨技 検査と健康展
- ・9月30日 日技連 田村憲久先生第16回社会保障勉強会

2) 日臨技報告

- ・令和7年度 日臨技生涯教育推進研修会 (9月30日現在)

東京都 採用数 13 研修会 (申請率 65%)

支払い済み 4 研修会 200,000 円 (執行率 20%)

- ・臨地実習指導者講習会

全修了者数: 2,492 名 (東京都: 232 名)

令和7年度開催

10月26日 近畿支部

12月21日 首都圏支部 (府川理事・加藤理事世話人として参加予定)

1月25日 中部圏支部

- ・厚生労働省指定講習会 (2025年9月25日時点)

* 検体採取講習会

受講修了者 4,905 名 (養成校での履修者 1,526 名) 合計 6,431 名

修了率 84.7% 未受講会員数 1,164 名

今年度の開催: 2025年9月6日 大阪国際会議場 修了者数 126 名

次年度開催: 2026年5月9日 幕張メッセ 募集人数 200 名

＊タスクシフト／シェア講習会

受講修了者 2,827 名（養成校での履修者 120 名）合計 2,947

名修了率 38.8% 未受講会員数 4,648 名

実技講習申請前の基礎研修受講者（2025/10/1 現在）履修済 487 名 受講中 81 名

・首都圏支部体制変更について

任期途中の退任（ご逝去）により支部長が欠員となったため、改めて支部内にて支部長および副支部長の互選を行い、9 月末に開催された日臨技理事会にて下記の様に承認された。

【新体制】

- 支部長 原田 典明
- 副支部長兼学術部長 綿引 一成
- 傍聴者（幹事） 佐藤 克宣

3) 一都八県会長会議報告 VII-2-2

VIII-1. 確認事項

・令和 7 年度中間監査

令和 7 年度中間監査を 11 月 14 日（金）18 時 30 分より予定。

・令和 8 年新春のつどい

2026 年 1 月 30 日に予定している。受賞者や招待者の確認し早々に案内状を発送する予定である。現在印刷会社を選定中である。

・メディセオ倉庫見学：11 月 5 日（水）（執行理事）

VIII-2. 検討事項

・メーリングリストへのメールが、Yahoo メールや Gmail に届かない不具合が発生しているため、対応について現在検討中である。

・令和 8 年度・9 年度理事改選における外部理事就任について

10 月 9 日（木）（公社）東京都診療放射線技師会の会長と副会長と当会会長・副会長での話し合いがもたれた。事業内容について両会とも概ね同じような内容であり、問題はないと思われた。報酬面については両会で行動費が異なることから今後話をすり合わせていく必要がある。次回は都臨技事務所で話し合いを行う予定であり、会計部長と学術統括部長にも同席していただく。

IX. 閉会

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し 20 時 50 分に解散した。

本日の Web 会議システムを併用した理事会は、終始異常なく審議を終了した。

上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長を監事は次に署名捺印する。

2025 年 10 月 15 日（水）

公益社団法人 東京都臨床検査技師会

議事録作成 神田 裕介

議 長
(原田)

印

監 事
(長島)

印

監 事
(遠藤)

印

議事録公開にあたり、偽造対策として署名捺印を省略する。